

お知らせ

[Mihoko Iijima](#) · 2020年12月4日

テクノロジー・ボナス詳細: 第8回 InterSystems IRIS プログラミングコンテスト: Analytics コンテスト

開発者の皆さん、こんにちは!

第8回 [Analytics コンテスト](#) の [続報](#) の「**テクノロジー・ボナス**」について紹介します。

- InterSystems IRIS BI (旧DeepSee)
- InterSystems IRIS NLP
- IntegratedML
- 実データの利用
- ZPM を利用したパッケージの開発
- Docker コンテナの利用

ボナス詳細は[こちら](#)をご参照ください。

InterSystems IRIS BI - 1 point

InterSystems IRIS BI (旧DeepSee)は、IRIS の分析機能で、IRIS に格納されたデータに対して BI キューブやレポートを作成、インタラクティブなダッシュボードを使用してユーザに情報を提供することができます。

[InterSystems IRIS BI のドキュメント](#) はこちらからご参照いただけます。

[開発環境のテンプレート \(IRIS-Analytics-template\)](#) には、IRIS BI のキューブ、レポート、ダッシュボードの例が含まれています。

[使い方の日本語翻訳ビデオ付記事](#) もあります。ぜひご活用ください!

InterSystems IRIS NLP (iKnow) - 1 point

InterSystems NLP は、iKnow として知られている InterSystems IRIS に含まれる機能であり、英語、ドイツ語、オランダ語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、スウェーデン語、ロシア語、ウクライナ語、チェコ語、日本語の自然言語テキスト内のエンティティ (フレーズ) の意味的脈を識別する自然言語処理のためのライブラリです。

InterSystems IRIS NLP (日本語) 概要については、[ホワイトペーパー](#) をご参照ください。

以下のビデオでは、NHKニュース ([NHKオンラインニュース\[社会\]のRSS](#)) を読み込んだ結果、抽出されたエンティティを確認できる IRIS の「ドメインエキスプローラ」を利用して確認するまでの流れを載せています。

この、NLPのAPI([REST/ Webサービス](#))についてはそれぞれのドキュメント([REST/ Webサービス](#))をご参照ください。

[iKnow について詳細は、Open Exchange](#) をご参照ください。

アプリケーション例については、[OpenExchange](#) をご参照ください。

- [Covid iKnow Text Navigator](#)
- [Samples Aviation](#)
- [その他のアプリケーション](#)

IntegratedML - 1 point

IntegratedML は InterSystems IRIS の AutoML 機能で、SQL を拡張した ML 用 DDL文を利用して機械学習を行うことができ、ソリューションの AI や機械学習の計算を自動化することができます。

IntegratedMLの詳細については、[こちら](#) をご覧ください。

また、こちらの [日本語解説ビデオ](#) では、IntegratedML の概要解説(0:00-3:00)と、IntegratedMLと DataRobot の連携例を解説しています。

IntegratedML を使用するには IRIS の特別な Docker イメージが必要ですので、[こちら](#) でご確認ください。

アプリケーション例については、[OpenExchange](#) をご参照ください。

- [A basic integratedML template](#) : 日本語解説ビデオは [こちら](#) (00:46-17:55)をご参照ください。
- [その他のアプリケーション例](#)

IRIS Analyticsソリューションで IntegratedML を使用すると、さらに1ポイント追加されます。

実データの利用 - 1 point

InterSystems IRIS Analytics

の実際の利用例をご紹介いただければと思います。実際のデータセットをソリューションに含めてご応募いただくと、1ポイント追加されます。

ZPM を利用したパッケージの開発 - 1 point

フルスタックアプリケーション用の ZPM(ObjectScript Package Manager) パッケージをビルドして公開し、ZPM を使ってデプロイできるアプリケーションをご応募いただくと、ボーナス点を獲得できます。

ZPMクライアントがインストールされている IRIS 上での zpm コマンド実行例です。

```
zpm "install your-full-stack-solution-name"
```

[ZPMクライアントについて](#)

[ZPMのドキュメント](#)

Docker コンテナの利用

Docker コンテナ上で動作する InterSystems IRIS を使用してアプリケーションをご応募いただく「Dockerコンテナ」ボーナスを獲得できます。

また、以下の開発環境のテンプレートのいずれかを使用している場合、ボーナスを得ることができます。

- [IRIS Interoperability Template](#)

Interoperabilityの概要・動作の仕組みについては、[日本語記事](#)をご参照ください。

[Interoperabilityを使ってみよう!](#)

上記掲載されている機の使用方法について、ご質問がありましたら、お気軽に開発者コミュニティにお問い合わせください。

コンテストへのご参加、お待ちしております!

注意: 現在のテクノロジーボーナスリストはコンテスト開始前に変更される可能性があります。予めご了承ください。

[#Docker](#) [#コンテナ](#) [#ビデオ](#) [#分析](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL: <https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%83%86%E3%82%AF%E3%83%8E%E3%83%AD%E3%82%B8%E3%83%BC%E3%83%9C%E3%82%BC%E3%83%8A%E3%82%B9%E8%A9%B3%E7%B4%B0%EF%BC%9A%E7%AC%AC8%E5%9B%9E-intersystems-iris-%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%9F%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88%EF%BC%9Aanalytics-%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88>